

国語

教科	科目	単位数	履修年次・選択群	履修区分
国語	現代文A	2	3年次・L1群	選択

目 標	履修の条件・連絡
国語を適切に表現し的確に理解する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や創造力を伸ばし、心情を豊かにし、言語感覚を磨き、言語文化に対する関心を深める。	・人文科学・国際教養系列の生徒

使用教科書 (出版社)	現代文A 改訂版 (大修館書店)	副教材 (準備物)	特になし (国語辞典・図説国語)
----------------	---------------------	--------------	---------------------

学 習 の 年 間 計 画	期	月	学習内容 (単元・項目)	学 習 の ね ら い
	1 学 期	4月		将来を考える 「どんな人になりたかったか？」
5月			小説を楽しむ 「ざしきわらし」	
6月			文化の理解 「和の思想、間の文化」	
7月			漱石・鴎外の世界 「高瀬舟」	
2 学 期	9月		ことばと文化 「排球、そして千利休」	<ul style="list-style-type: none"> 外来語、漢語、和語の性質について理解を深める、日本語の特質について考察する。 日常使われる言葉を見つめ直し、言葉についての自覚を高める。 論理的な文章を読み取り、文章表現の力を養う。 読書の幅を広げ、社会や仕事、人生について考えるきっかけにする。 現代社会の特色や、そこに生きる人の「幸せのあり方」について、考えを深める。 近代から現代までの詩に触れ、表現の豊かさを味わう。
	10月		「ものとことば」	
	11月		社会で生きる 「幸せの分量」	
	12月		詩歌を味わう 「小諸なる古城のほとり」 「落葉」「小景異情」	
3 学 期	1月		詩歌を味わう 「短歌」「俳句」	<ul style="list-style-type: none"> 短歌や俳句の歴史・伝統・形式などを理解する。 それぞれの作品にうたわれている情景や心情を読み取り、研究した内容を発表する。
	2月		家庭学習	
	3月			

学 習 評 価	観点	関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	知識・理解
	規 準	予習課題や授業中の作業にいていねいに取り組んでいるか。 授業中に自ら挙手・発表をしているか。	他の人の意見をよく聞き、それに応じた発言ができているか。 聞きやすい声量・速さ・間の取り方で話しているか。	授業で学んだことを生かし、自分自身の経験や価値観に基づいて、自分なりの意見や感想を書いているか。	筆者の意見や文章の展開、描かれている場面の雰囲気、登場人物の立場や気持ちを理解しているか。	授業で習った漢字(熟語)の読み方・書き方、あるいは語句の意味を正確に理解し、使っているか。
手 段	・授業中の活動 ・ノート点検	・授業中の活動	・定期考査 ・ノート点検	・定期考査 ・ノート点検	・定期考査 ・ノート点検	・定期考査 ・ノート点検

各学期や年間の学習状況の 評価方法	・定期考査(年間3回) 70% ・その他(発表・提出物・小テストなど) 30%
----------------------	--

学習上の 留意点	<ul style="list-style-type: none"> 日ごろから、本や新聞を読む習慣を身に付けよう。世の中の動きに関心を持ち、あらゆる問題に対して「深く考える」姿勢を大切にしよう。 漢字の読み書き、語句の意味調べについては、プリントを使った家庭学習課題が出されるので、そうした地道な作業を確実にこなしていこう(字は丁寧に書こう)。
-------------	---